

令和7(2025)年度 県北地域感染症対策連絡会議  
(第2回実務者会議) 次第

日時 令和8(2026)年3月5日(木)  
15:30~17:00  
方法 Web (Teamsによるオンライン)

1 開会

2 内容

議題1 今年度の取組について

- (1) 医療措置協定の締結状況の確認
- (2) 新興感染症等対応訓練
- (3) 感染対策コーディネーターの養成
- (4) 保健所主催の感染症研修会
- (5) 今後の課題

議題2 来年度の計画について

3 閉会

No.	区分	機関名称	職位	氏名	
1	医師会	那須郡市医師会	事務長	渡邊 秀樹	
2		塩谷郡市医師会	事務長	丸山 充博	
3		南那須医師会	事務局	長谷川ミイ子	
4	医療機関	那須赤十字病院	副院長兼感染管理室長	福島 史哉	
5			感染管理担当看護師長	藤田 明美	
6			病棟薬剤課長	高野 尊行	
7			病理検査課長	百瀬 薫	
8			感染管理事務	深谷 梨恵	
9		国際医療福祉大学病院	看護師	吉成 由作	
10		(マロニエ苑)	副看護部長 (地域アドバイザー)	西尾 こゆる	
11		菅間記念病院	看護師	長谷川 弘子	
12			薬剤師	鈴木 圭	
13			臨床検査技師	薄 里美	
14		国際医療福祉大学塩谷病院	感染対策管理室 看護師 (地域アドバイザー)	大塚 明子	
15		那須南病院	看護師	山寺 賢	
16			臨床検査技師	加藤 初子	
17		訪問看護	訪問看護ステーション協議会	県北支部長	鳥居 香織
18		消防本部	那須地区消防本部	救急救助係長	常盤 達也
19			塩谷広域行政組合消防本部	警防課 救急担当	門前 聡
20	南那須地区広域行政 事務組合消防本部		課長補佐	佐藤 祐吉	
21			主査	平野 悦之	
22	地域健康 福祉センター	矢板健康福祉センター	所長補佐(総括)兼保健衛生課長	齋藤 保子	
23		烏山健康福祉センター	所長補佐(総括)兼保健衛生課長	和氣 桂子	
24	事務局	県北健康福祉センター (県北保健所)	所長兼地域保健部長	渡辺 晃紀	
25			地域保健部長補佐(総括)	鈴木 祐美	
26			健康対策課長	中山 晴美	
27			健康対策課 主査	沖田 花子	
28			健康対策課 主査	笹沼 友絵	
29			健康対策課 主任	佐山 文香	
30			健康対策課 保健師	三谷 絵理穂	
31			健康対策課 保健師	鈴木 愛香	

# 令和7年度県北地域感染症対策連絡会議 (第2回実務者会議)

## 本日の内容

### 議 題 1 今年度の取組について

- (1) 医療措置協定の締結状況の確認
- (2) 新興感染症等対応訓練
- (3) 感染対策コーディネーターの養成
- (4) 保健所主催の感染症研修会
- (5) 今後の課題

### 議 題 2 来年度の計画について

令和8(2026)年3月5日(木) 15:30~17:00  
栃木県県北健康福祉センター

# 議題 1

今年度の取組について

## 令和7年度 第1回代表者会議、第1回実務者会議合同会議

開催日時：令和7(2025)年6月12日(木) 18:30~19:40

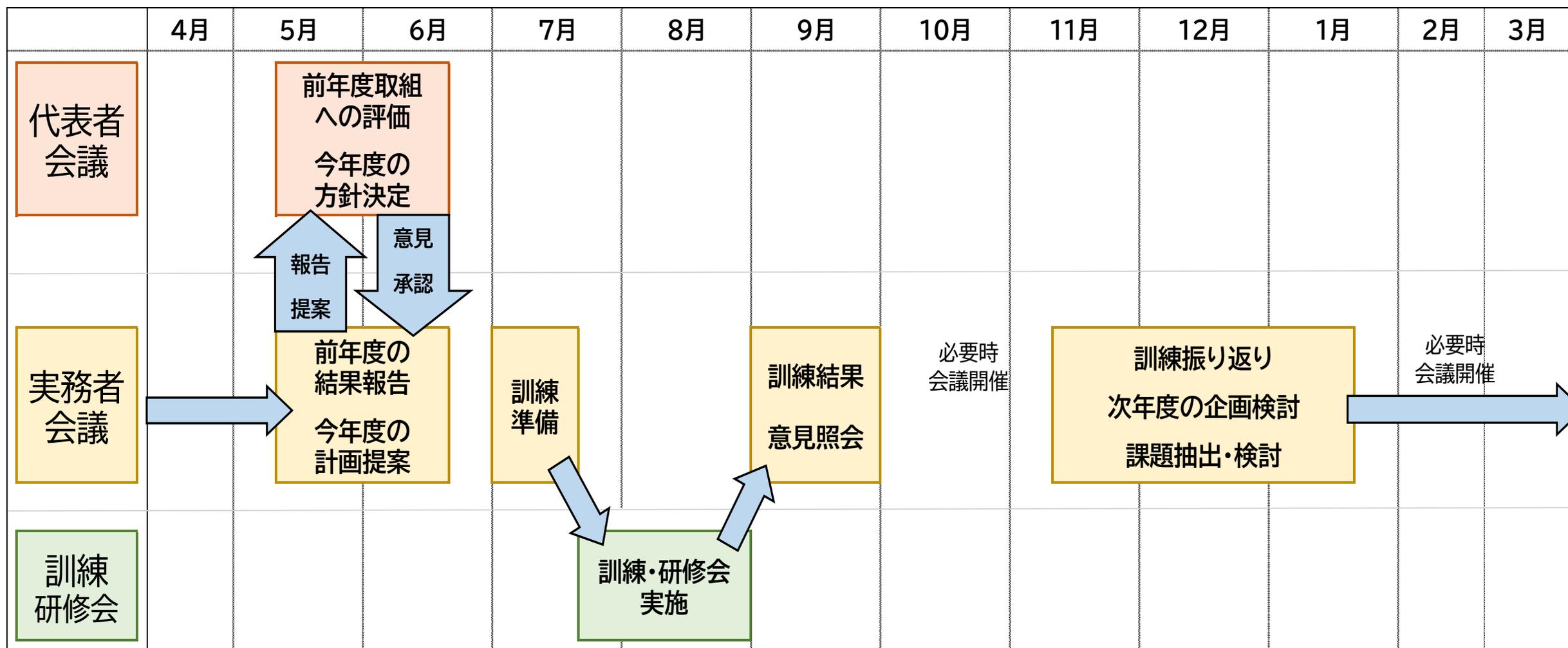
### 議題

- ・今年度の取組（年間スケジュール、計画について提案→承認）
- ・今後必要な取組について（今後、意見照会することとしていた）

会議結果報告書を作成し、全参集機関へ送付。  
併せて、当所HPにも掲載。

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/e54/20260105.html>

# 令和7年度県北地域感染症対策連絡会議の年間スケジュール



## 平時/未発生期に進める地域の感染症対策

	感染症対策・体制のテーマ	令和7年度の計画(案) ※栃木県新型コロナウイルス等対策行動計画に記載 (ガイドラインの策定を待ち、計画内容検討)
全般的なこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>医療措置協定等により各機関の役割や対応方針の決定を支援し、情報共有や訓練等を通じ関係機関間の連携を推進</li> <li>有事の際の情報共有のあり方を検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆医療措置協定の締結状況を確認し、各機関の役割や対応方針を確認</li> <li>☆☆訓練: R7年度は、那須赤十字病院、那須地区消防本部と連携し実施予定</li> <li>☆情報共有: G-MIS等を活用した情報共有体制を構築するための研修や訓練</li> </ul>
入院	<ul style="list-style-type: none"> <li>確保病床使用のための共通認識やルール</li> <li>病床確保・利用に関する情報共有のあり方</li> <li>後方支援の対応状況の情報共有のあり方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆病床確保、情報共有 入院調整に係る体制構築を進める(県、保健所、医療機関、消防機関等が連携)医療機関に対し、G-MISを確実に入力するよう要請(確保病床数・稼働状況、病床使用率、重症者用病床使用率、外来ひっ迫状況等)</li> <li>☆後方支援の情報共有 後方支援、医療人材の派遣を行う協定締結医療機関の多数の施設や関係者を連携させる。</li> </ul>
外来等	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染症対応力向上や連携の取組支援などの機能</li> <li>高齢者施設等が「とちぎ感染症対応力強化プロジェクト」を活用するなどして、対応力向上を図っていく</li> <li>施設クラスター予防のための施設の感染症対応力強化</li> <li>発熱外来での対応の方針、ルール、対応状況の情報共有のあり方</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆☆とちぎ感染症対応力強化プロジェクトによる感染対策コーディネーターの養成(各施設で人員選出、養成研修会は県主催)</li> <li>☆とちぎ感染症対応力強化プロジェクトの地域アドバイザーを講師とした各施設職員向け研修会の実施(保健所主催)</li> <li>☆発熱外来 県は、医療機関が入力した外来ひっ迫状況等をG-MIS等で把握する。</li> </ul>

☆県・保健所主体 ★関係機関主体 下線部以外:計画内容未定(ガイドライン策定待ち)  
注) G-MIS:医療機関等情報支援システム

# 令和7年度の取組状況

	<p style="text-align: center;"><b>令和7年度の計画(案)</b>  <small>※栃木県新型コロナウイルス等対策行動計画に記載                      (ガイドラインの策定を待ち、計画内容検討)</small></p>	<p style="text-align: center;"><b>今年度の取組状況</b></p>
<p>全般的なこと</p>	<p>☆医療措置協定の締結状況を確認し、各機関の役割や対応方針を確認</p> <p>☆★訓練:R7年度は、那須赤十字病院、那須地区消防本部と連携し実施予定</p> <p>☆情報共有:G-MIS等を活用した情報共有体制を構築するための研修や訓練</p>	<p>実施済み・・・議題 1 (1)で報告</p> <p>実施済み・・・議題 1 (2)で報告</p> <p>未実施・・・ガイドライン策定後に実施予定</p>
<p>入院</p>	<p>☆病床確保、情報共有                      入院調整に係る体制構築を進める(県、保健所、医療機関、消防機関等が連携)                      医療機関に対し、G-MISを確実に入力するよう要請(確保病床数・稼働状況、病床使用率、重症者用病床使用率、外来ひっ迫状況等)</p> <p>☆後方支援の情報共有                      後方支援、医療人材の派遣を行う協定締結医療機関の多数の施設や関係者を連携させる。</p>	<p>未実施・・・ガイドライン策定後に実施予定</p> <p>未実施・・・ガイドライン策定後に実施予定</p>
<p>外来等</p>	<p>☆★とちぎ感染症対応力強化プロジェクトによる感染対策コーディネーターの養成(各施設で人員選出、養成研修会は県主催)</p> <p>☆とちぎ感染症対応力強化プロジェクトの地域アドバイザーを講師とした各施設職員向け研修会の実施(保健所主催)</p> <p>☆発熱外来                      県は、医療機関が入力した外来ひっ迫状況等をG-MIS等で把握する。</p>	<p>実施済み・・・議題 1 (3)で報告</p> <p>実施済み・・・議題 1 (4)で報告</p> <p>未実施・・・ガイドライン策定後に実施予定</p>

☆県・保健所主体 ★関係機関主体 下線部以外:計画内容未定(ガイドライン策定待ち)  
 注) G-MIS:医療機関等情報支援システム

## 議題1 今年度の取組について

(1) 医療措置協定の締結状況の確認  
(各機関の役割や対応方針を確認)

# 新興感染症発生からの一連の対応イメージ

## 想定する新興感染症

○対応する新興感染症は、感染症法に定める新型インフルエンザ等感染症、指定感染症及び新感染症を基本とする。



## (県北管内 確保病床)

那須赤十字病院  
6床

+

尾形クリニック  
黒須病院  
国際医療福祉大学病院  
さくら産院  
菅間記念病院  
那須中央病院  
室井病院  
62床

発熱外来  
65機関

+

氏家病院  
黒磯病院  
国際医療福祉大学塩谷病院  
菅又病院  
那須北病院  
那須南病院  
矢板南病院  
121床

発熱外来  
106機関

感染症指定医療機関 (7医療機関: 36病床)

国内での感染発生早期 (大臣の公表前) は、感染症指定医療機関の感染症病床を中心に対応

流行初期医療確保協定締結医療機関

流行初期 (公表後3ヶ月後) は、感染症指定医療機関に加え、流行初期医療確保措置の対象となる協定締結医療機関が中心となって対応

段階的に移行

全ての協定締結医療機関

流行初期以降は、公表後6ヶ月程度をめぐり、流行初期対応医療機関に加え、順次全ての協定締結医療機関で対応

※公的医療機関等には、医療の提供 (①病床の確保、②発熱外来の実施、③自宅療養者等への医療の提供及び健康観察、④後方支援、⑤医療人材派遣のうち1以上) を義務付け

連携

連携

# 確保病床(県北管内)

R8(2026)年1月1日  
公表資料より集計

※前回公表時  
から増減なし

	国内感染 発生早期	流行初期	流行初期以降	重症者	精神疾患を 有する患者	妊産婦	小児	障害児者	認知症患者	がん患者	透析患者	外国人	自院患者のみ
那須赤十字病院	6	20	25	○		○	○		○	○	○	○	
尾形クリニック		1	1										
黒須病院		2	6	○									
国際医療福祉大学病院		23	23	○		○	○		○			○	
さくら産院		2	2			○							○
菅間記念病院		8	29						○			○	
那須中央病院		4	4										
室井病院		2	2		○								○
氏家病院			4		○								
黒磯病院			1						○				○
国際医療福祉大学塩谷病院			6										
菅又病院			2										
那須北病院			5										
那須南病院			8						○			○	
矢板南病院			3								○		○
計	6	62	121										

# 後方支援(県北管内)

R8(2026)年1月1日  
公表資料より集計

	病床確保の協定を締結している 医療機関に代わって 一般患者の受入を行う	感染症から回復後に 入院が必要な患者の 転院受入を行う
黒磯病院	○	
那須中央病院		○
村井胃腸科外科クリニック		○
だいなりハビリクリニック		○
室井病院		○
医療法人井上眼科医院		○
氏家病院		○
尾形クリニック	○	○
黒須病院		○
さくら産院	○	○
菅又病院	○	○
高根沢中央病院	○	○
高野病院		○
塩原温泉病院	○	○
那須北病院	○	○
那須南病院	○	○
矢板南病院		○
計	8	16

※前回公表時  
から増減なし

# 人材派遣(県北管内)

R8(2026)年1月1日  
公表資料より集計

医療機関名	医師	看護師	その他
高久内科医院	1		
那須中央病院		2	
室井病院	1	2	
氏家病院		2	
国際医療福祉大学塩谷病院	2	7	6
国際医療福祉大学病院		1	
菅間記念病院	3	5	4
菅又病院		2	
塩原温泉病院		2	
那須赤十字病院	1	2	1
那須南病院		2	
黒須病院		1	
那須北病院		1	
れいめい内科・循環器内科クリニック		1	
計	8	30	11

※前回公表時からの増加分

# 発熱外来(県北管内)

R8(2026)年1月1日  
公表資料より集計

協定締結医療機関数	発熱外来	かかりつけ患者のみ対応可	小児の受入可
流行初期	65 (3)	11 (1)	35 (4)
流行初期以降	106 (3)	21 (2)	60 (5)

※( )内は、前回公表時からの増加数

# 自宅療養者等への医療の提供(県北管内)

R8(2026)年1月1日  
公表資料より集計

電話・オンライン診療				往診				かかりつけ患者・ 嘱託医・協力医療 機関となっている 施設のみ対応可
自宅療養者	宿泊療養者	高齢者施設	障害者施設	自宅療養者	宿泊療養者	高齢者施設	障害者施設	
46 (3)	15 (3)	36 (2)	19 (3)	23 (7)	12 (7)	24 (7)	14 (8)	25 (10)

※( )内は、前回公表時からの増加数

# 訪問看護事業所(県北管内)

R8(2026)年1月1日  
公表資料より集計

訪問看護が可能	対象者			
	自宅療養者	宿泊療養者	高齢者施設	障害者施設
15	15	9	9	9

※前回公表時から増減なし

# 薬局(県北管内)

R8(2026)年1月1日  
公表資料より集計

	自宅療養者	宿泊療養者	高齢者施設	障害者施設
オンライン服薬指導が可能	100 (5)	84 (4)	80 (5)	72 (3)
訪問しての服薬指導が可能	75 (3)	66 (3)	70 (4)	62 (3)
薬剤等の配送が可能	103 (5)	85 (4)	83 (4)	75 (4)

※( )内は、前回公表時からの増加数

## 議題1 今年度の取組について

(2) 新興感染症等対応訓練  
(地域の関係機関と連携し実施)

## R7年度 新興感染症等訓練 実施結果

目的：栃木県感染症予防計画（令和6（2024）年3月改定）に基づき、県北地域における新興感染症等患者発生時に迅速かつ効果的な対応を可能とするため、平時から患者発生を想定した関係機関との実践的な訓練を通し、感染症対策に係る連携体制の構築を図る。

日時：令和7（2025）年8月7日（木） 14:00～16:00

場所：那須赤十字病院（マイタウンホール、感染症病棟）

- 内容
- （1）新興感染症発生時のフロー説明
  - （2）養生した救急車の見学、内部の確認
  - （3）患者搬送、受入（PPE着脱訓練を含む）
  - （4）救急車の養生撤去、消毒

参加者：93名（会場59名（20機関）、Web34名（17機関））

職種別：医師15名、看護師19名、薬剤師10名、臨床検査技師14名、保健師8名、消防職員10名、その他（事務職等）17名

## PPE着脱



## 救急車養生



患者搬送・受入



# R7年度 新興感染症等訓練 アンケート結果

## 回答者

43名（回答率約46%）

（内訳）

参加機関別：医療機関30名、行政機関9名、消防2名、その他2名

参加方法別：会場 29名、Web 14名

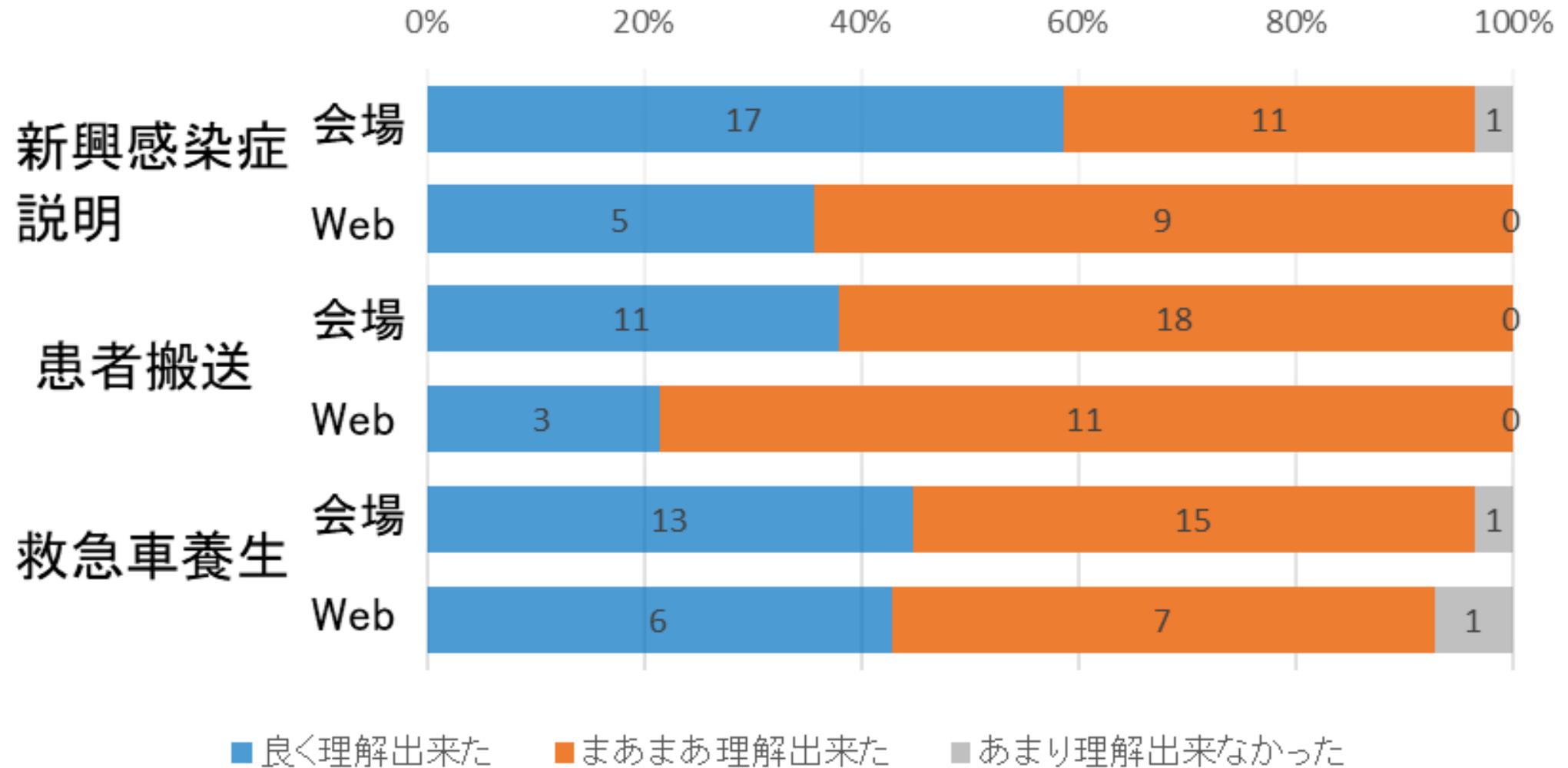
## 訓練の開催について

（単位：人）

	開催時間について		開催時期について			
	ちょうど良い	短い	ちょうど良い	暑くない時期がよい	コロナの流行期以外が良い	希望無し
会場	28	1	21	6	1	1
Web	14	0	12	2	0	0
合計	42	1	33	8	1	1

# R7年度 新興感染症等訓練 アンケート結果

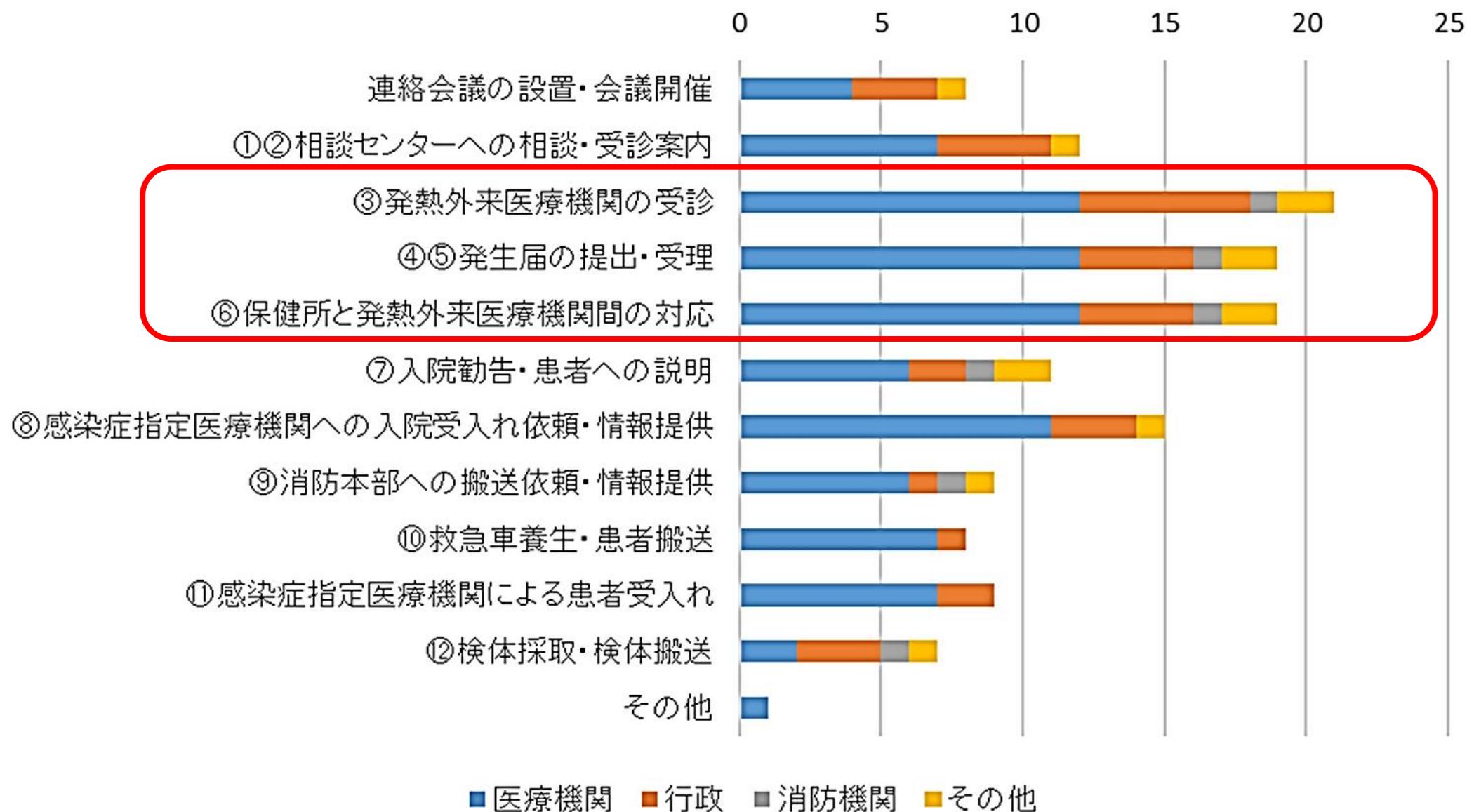
## 内容の理解度について



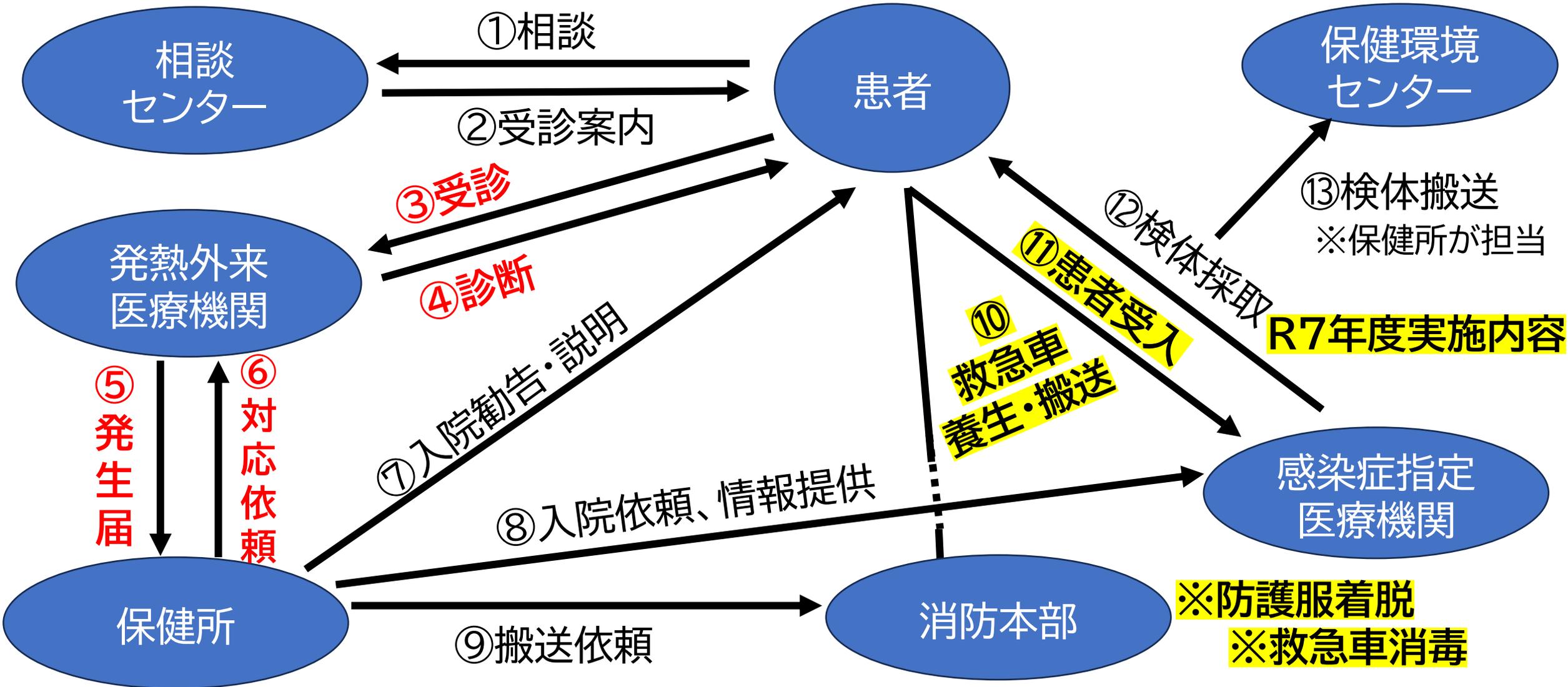
# R7年度 新興感染症等訓練 アンケート結果

希望する訓練の内容(対応フローイメージより) ※複数回答可

(単位:人)



# 新興感染症発生時に想定される対応フローイメージ（流行初期）



注 ※ 流行初期とそれ以降については、都道府県等による移送のほか、民間移送会社及び消防機関の移送協力により医療機関への移送(厚労省案)  
<https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/001224788.pdf>

# R7年度 新興感染症等訓練 アンケート結果

## 訓練参加への意見

防護服の着脱等再確認する事が出来ました
一度見ておくことで今後必要になった際に円滑に作業が進められるようになったこと。
PPEは個包装せずに直接廃棄でよろしいのでしょうか？
PPEを脱ぐ時は空気予防策の場合前室があるところ空調圧管理が必要と思います。どこで来てどこで脱ぐ説明もあったほうがいいと思います。
WEBにて参加できました事ありがとうございました。
ハイブリッド開催の難点として、屋外の訓練時は、Webの音声聞き取りにくくなるのが、課題となったと思います。
訓練当日、現地参加できず致し方なくweb参加になりましたが、概ね訓練の内容を理解することができました。準備等大変な中、ありがとうございました。可能であれば、今後もハイブリット式での開催にしていだけますとありがたいと思います。
養生の仕方(シートを貼る部分)やガウン脱衣については疑問に思う部分もあったので、あくまでも一例であり、汚染を受けなければ良いアナウンス、他の方法の提示などがあっても良いと思いました。
WEBでの参加は、助かります。
地域の感染対策に関わる方々と顔を合わせる機会となり、大変良かったと思う。今後の地域連携、施設間連携のために今後も必要なものだと感じた。
今回、Webで参加し署の職員と視聴できたのがよかった。
県北健康福祉センターや医師からの救急車養生の評価を聞ければよかった。
感染等の病室を見せてもらえてよかった
医療機関従事者として今後役に立てる有意義な時間を持たせていただきました。
救急車の養生等、新興感染症蔓延時に必要な知識を学習することができる良い機会となりました。
大変よかった

# R7年度 新興感染症等訓練 振り返り

## 【開催方法について】

会場とオンラインのハイブリッドとしたが、打合せやリハーサルにて事前に役割分担や対応を確認したことで、当日はスムーズに進行することができた。

## 【内容について】

会場参加及びオンライン参加の双方とも理解度は高く、いずれの参加方法でも訓練の場面を見られるようにしたことで新興感染症発生時の対応の流れや感染対策等の理解につながった。

PPEの着脱手順や救急車の養生方法について質問や意見があり、根拠をもとにした適切な手技について確認していく必要性などを認識する機会となった。

## 【今後について】

今後の開催希望の声が多く聞かれ、訓練を通して幅広い関係機関が新興感染症対策への関心を高め、今後の関係機関との連携構築の足がかりとすることができた。

## 議題1 今年度の取組について

(3) 感染対策コーディネーターの養成  
(高齢者施設等の感染症対応力の強化)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、高齢者施設等において集団発生が多く発生したことを踏まえ、新興感染症等発生時においても対応できるよう、平時から各施設に感染対策の中心となる人材を配置するとともに、施設支援可能な専門家を確保することで、県内の感染症対応力の強化を図る。

## 1 高齢者施設等における感染対策コーディネーターの養成・配置

感染対策の中心となる人材(感染対策コーディネーター)を研修により養成し、各施設に1名以上を配置

### 【役割】

- ・平時から自施設の感染対策の推進や、研修・訓練等の実施
- ・感染症発生時における嘱託医や協力医療機関、保健所等と連携、及び適切な感染対策を実施

## 2 地域アドバイザーの選定

医師、薬剤師、看護師等感染管理の専門家(地域アドバイザー)を保健所圏域毎に複数名選定

### 【役割】

- ・平時から保健所を通じた施設等への感染対策の支援
- ・保健所開催の会議等による情報共有、研修・訓練への協力等による連携
- ・保健所の依頼に基づく、感染症発生時等における施設への感染対策の支援・指導

高齢者施設等における感染症対応力強化

# 県北管内感染対策コーディネーター養成状況（R8.2時点）

## 【目的】

平時からの感染対策に加え、感染症発生時にも対応できるよう施設等の感染症対応力の強化を図る。

## 【対象者】

高齢者施設、障害者施設の職員

## 【開催方法】

現地開催

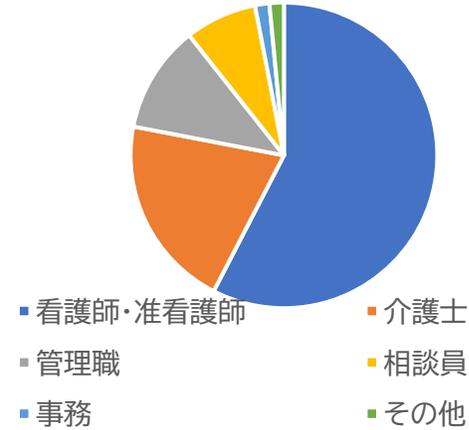
## 【講義】

- (1) なぜ、感染対策が重要なのか？
- (2) 感染対策コーディネーターの役割
- (3) 標準予防策の重要性
- (4) 主な感染経路

## 【演習】

- ・手洗い
- ・個人防護服の着脱

感染対策コーディネーター職種内訳



## 感染対策コーディネーター

- 養成期間：R6～R8年度
- 配置：対象全施設に1名以上
- 対象施設：高齢者施設、障害者施設  
(県北管内は200施設以上)

R7(2025)年度事業実績

開催日	地区	開催場所	養成人数
R7.6.23	県北	那須庁舎 5階会議室	22
R7.10.15			28
R8.2.2			28
計			78

県北管内感染対策コーディネーター数

開催年度	地区	養成人数
R6	県北	54
R7		78
計		132

# 県北管内感染対策コーディネーターフォローアップ研修会・活動報告会

## 【目的】

養成された感染対策コーディネーターの継続的な研修及び、コーディネーター同士顔の見える関係を構築する。

## 【対象者】

感染対策コーディネーター

## 【開催方法】

現地開催：GWにて協議（地域アドバイザー等配置あり）

## 【内容】

### フォローアップ研修会

(1)シナリオに基づく机上演習

- ① 初期対応
- ② 感染者増加への対応

### 活動報告会

(2)自施設における感染症対策上の課題等共有

- ① 地域アドバイザーによる事前質問回答
- ② GWにて情報共有

## R7(2025)年度事業実績

開催日	開催場所	参加人数
R7.2.4	那須庁舎 4階会議室	32



## 議題1 今年度の取組について

(4)保健所主催の感染症研修会  
(高齢者、障害者、保育施設職員向け研修会)

# R7年度 当所における施設の感染症対応力強化に関する事業予定

## 【研修会】

対象	開催日	場所	講師	内容
保育施設 高齢者施設 障害者施設	10/1 (水) 10/30 (木)	那須庁舎 501・502	とちぎ感染症対応力 強化プロジェクトの 地域アドバイザー、 当所職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義＋嘔吐物処理実習</li> <li>・ハイブリッド開催（講義のみ）</li> </ul>

## 【栃木感染症予防ラウンド事業】 ※今年度より開始される事業

目的	栃木県感染症予防計画に基づき、集団生活を行っている施設に対して、平時から巡回訪問し、感染対策に関する助言を行うことで、当該施設における感染症対応力を向上させ、もって感染症の発生及びまん延の防止を図る
対象施設	高齢者施設、障害者施設、保育所、幼稚園及び小中学校等の集団生活を行っている施設のうち保健所が必要と判断した施設
事業内容	保健所の感染症担当職員が施設を訪問し、施設をチェックリストに基づき巡回し、施設内の感染対策に関する助言・提案を行う

# R7年度 感染症研修会 結果概要

## 【対象者】

高齢者施設、障害者施設、保育施設の職員

## 【開催方法】

現地開催、Webのハイブリッド開催

## 【講義】

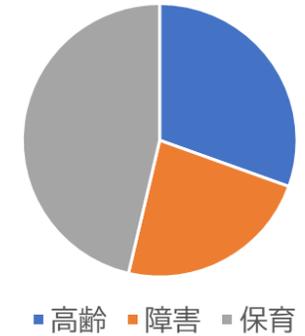
- (1) 施設での感染症対策について  
(標準予防策、経路別感染対策など)
- (2) 施設で集団発生しやすい感染症とその対応
  - ①呼吸器感染症  
(インフルエンザ、コロナウイルス感染症)
  - ②感染性胃腸炎  
(ノロウイルス感染症)
  - ③皮膚粘膜感染症  
(流行性角結膜炎、疥癬等)

## 【実習】

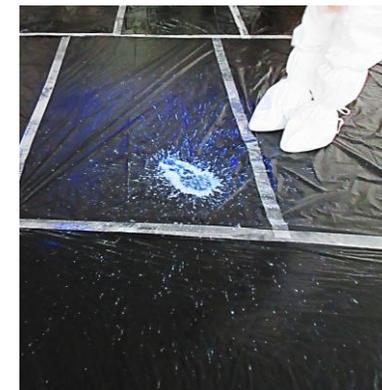
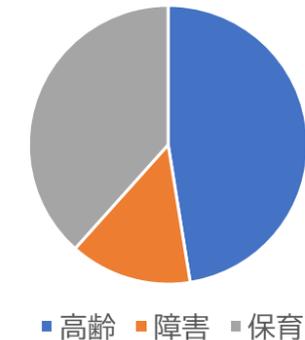
- ・嘔吐物の飛散範囲の確認
- ・模擬吐物を用いた嘔吐物処理の実習

施設	会場参加人数	オンライン参加施設数
高齢	25	47
障害	19	14
保育	38	38
計	82	99

会場参加者数 施設別割合



オンライン参加施設数 施設別割合



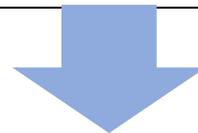
## 議題1 今年度の取組について

### (5) 今後の課題

(今年度、未実施の取組について)

## 平時/未発生期において地域で検討しておくべきテーマ

	感染症対策・体制のテーマ
入院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・確保病床使用のための共通認識やルール</li> <li>・後方支援医療機関の活用方針、受入のルール</li> <li>・人材派遣医療機関と入院受入医療機関の役割分担、依頼と派遣のルール</li> </ul>
外来等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発熱外来での対応の方針、ルール</li> </ul>



医療措置協定が迅速、有効に機能するために

【ご意見をいただきたいこと】

- ・地域の認識/方針/ルールの協議の場/方法
- ・地域の認識/方針/ルールを協議する際に大事なこと
- ・決まった方針/ルールの周知/共有の方法

## 栃木県新型インフルエンザ等対策ガイドライン改定について

### 【現在までの動き】

令和7(2025)年11月6日

令和7(2025)年度 第1回栃木県新型インフルエンザ等医療対策推進委員会 開催

令和7(2025)年11月14日

令和7(2025)年度 第1回栃木県新型インフルエンザ等対策有識者会議 開催

令和7(2025)年11月26日

令和7(2025)年度 第1回栃木県感染症対策連携協議会 開催

[https://www.pref.tochigi.lg.jp/e04/kansen/r7-1\\_renkei\\_kekka.html](https://www.pref.tochigi.lg.jp/e04/kansen/r7-1_renkei_kekka.html)

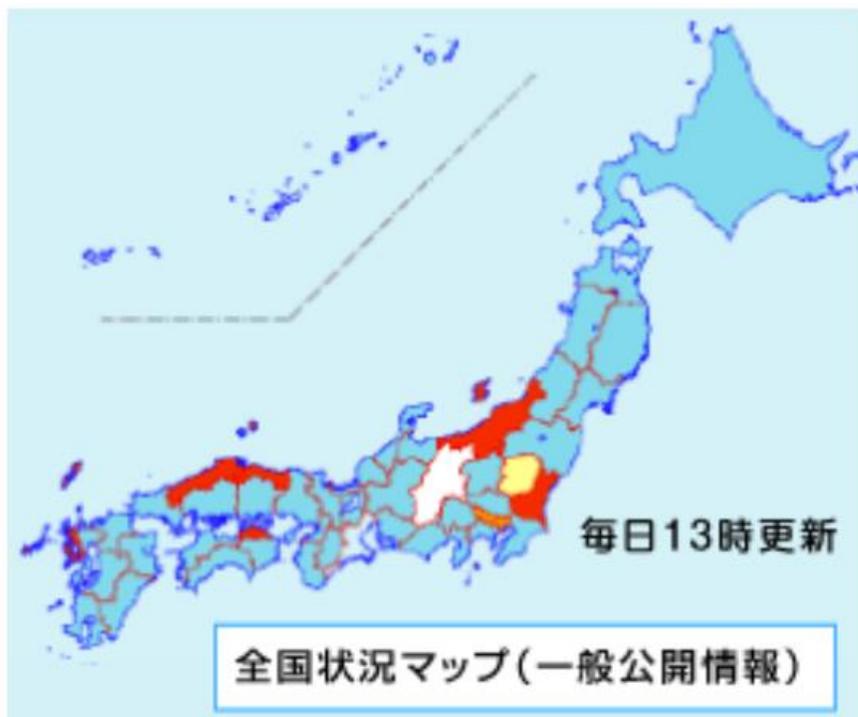
### 【現在】

改定作業中

# 学校等欠席者・感染症情報システムについて(学校保健会)

## 子どもたちを感染症から守る「リアルタイムサーベイランス」

学校（保育園）において子供たちの欠席情報を毎日入力することで、地域の感染症の発生状況をリアルタイムに把握し、関係機関が情報を共有できるシステムで、早期の感染症対策に役立てることができます。



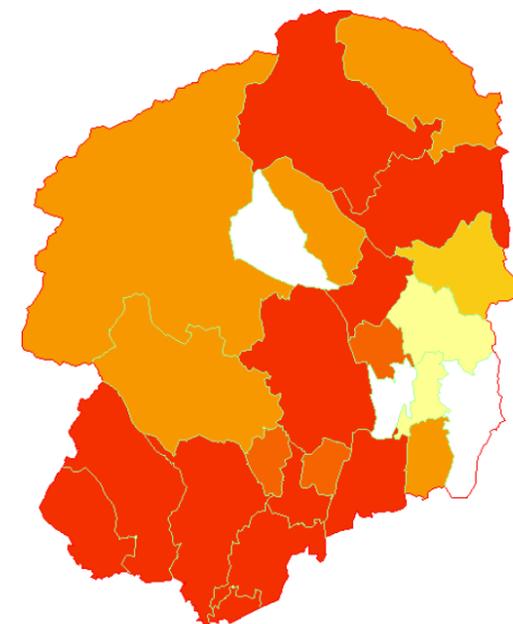
- ▶ [初めての方へ \(システム概要説明\)](#)
- ▶ [感染症情報マップ](#)
- ▶ [デモ版・研修版・マニュアル](#)
- ▶ [研修用資料 \(システム研修動画、実習資料\)](#)
- ▶ [登録状況・利用状況の推移](#)
- ▶ [オンライン研修会の実施案内](#)
- ▶ [活用事例集](#)
- ▶ [各種届出様式](#)

令和7(2025)年12月26日

各郡市医師会にアカウント付与

各医師会理事は、管轄地域の  
状況が確認できるようになった

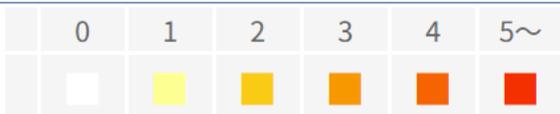
欠席・出席停止者総数



# 学校等欠席者・感染症情報システムについて(学校保健会)

市町全体や、中学校区単位の  
状況を見ることが可能

地域	欠席・出席停止者(%)	欠席者の症状(%)								出席停止・疾患登録(人)										学級閉鎖	学年閉鎖	学校閉鎖	参加施設数		
		発熱(%)	頭痛(%)	急性呼吸器症状(%)	下痢・腹痛(%)	嘔気・嘔吐(%)	発疹(%)	インフルエンザ様症状(%)	その他(%)	インフルエンザ	感染性胃腸炎	溶連菌感染症	おたふくかぜ	水ぼうそう	マイコプラズマ感染症	伝染性紅斑	手足口病	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎					新型コロナウイルス感染症	その他
大田原市	3.74	0.69	0.20	0.88	0.00	0.39	0.00	0.00	0.00	34	0	0	0	0	1	0	0	0	0	40	0	2	1	0	5
中学校区	4.72	0.94	0.24	0.71	0.00	0.71	0.00	0.00	0.00	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	2	0	0	1
1学校区	1.23	0.00	0.00	0.31	0.00	0.31	0.00	0.00	0.00	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
1学校区	5.93	0.85	0.00	2.54	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1
2中学校区										4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0
3中学校区	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
4学校区	6.93	1.98	0.99	1.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5	0	0	0	0	1
5中学校区										0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6学校区										3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0



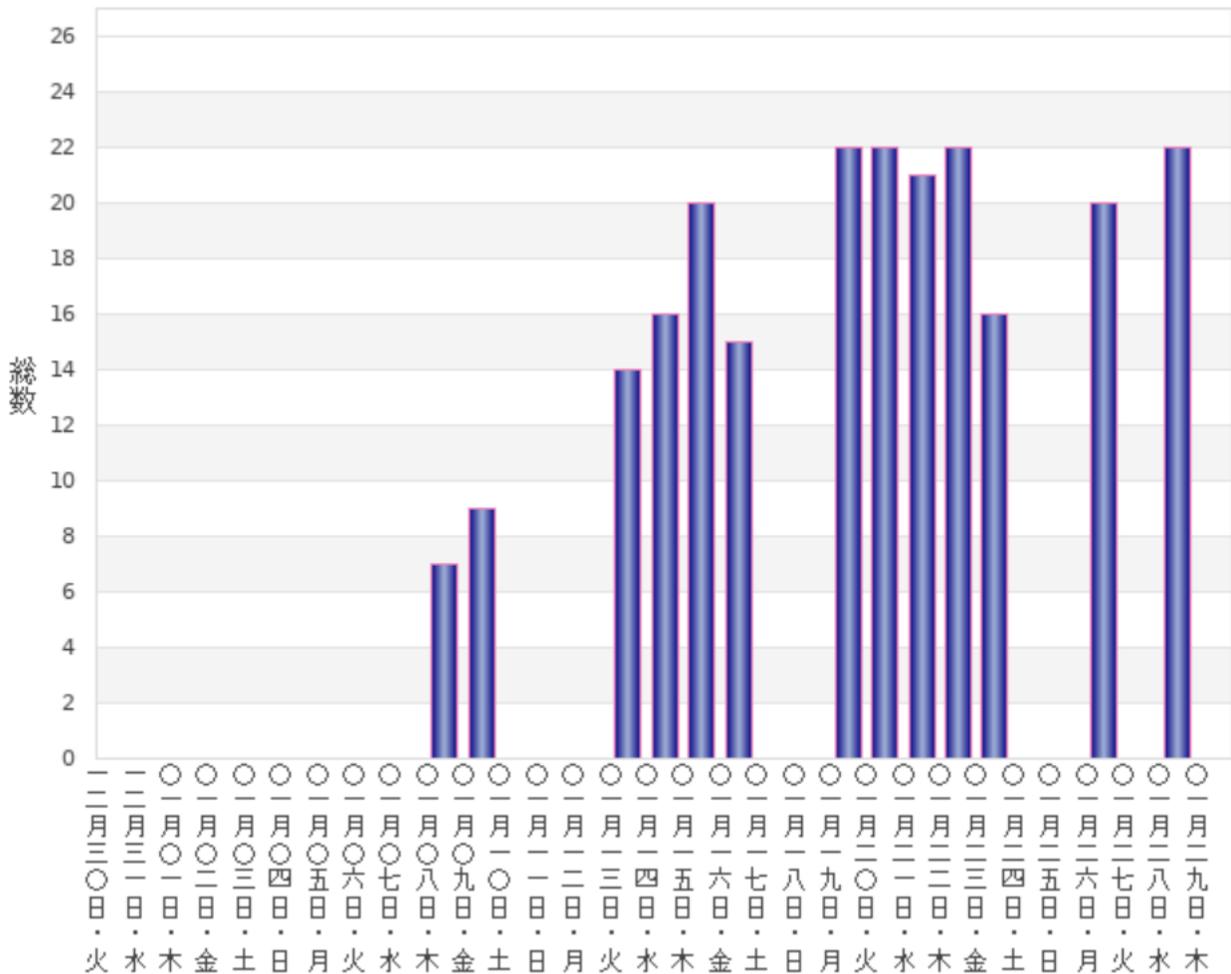
インフルエンザ



# 学校等欠席者・感染症情報システムについて(学校保健会)

欠席・出席停止者推移グラフ

■ 学校閉鎖 ■ 欠席総数



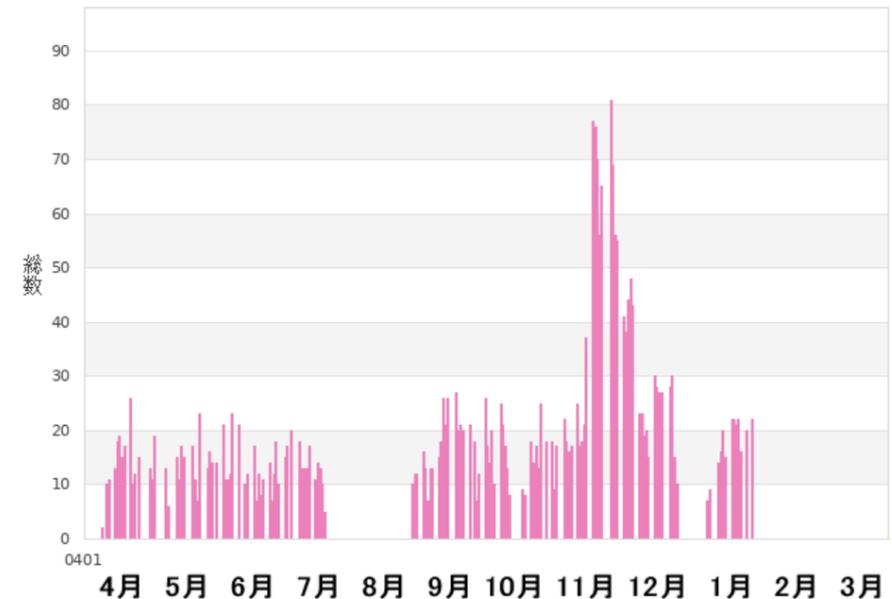
過去2週間 過去1ヶ月 年間 全期間

学校全体や、クラス単位のグラフを見ることも可能

下のタブで期間を指定することができます

欠席・出席停止者推移グラフ

■ 学校閉鎖 ■ 欠席総数



## 議題2

来年度の計画について  
(新興感染症等対応訓練について)

## R8年度 新興感染症等訓練(案)

目的：栃木県感染症予防計画（令和6（2024）年3月改定）に基づき、県北地域における新興感染症等患者発生時に迅速かつ効果的な対応を可能とするため、平時から患者発生を想定した関係機関との実践的な訓練を通し、感染症対策に係る連携体制の構築を図る。

日時：令和8（2026）年8月 日（木）14:00～16:00（予定）

※感染症発生状況により会場参加人数を制限する可能性あり

場所：国際医療福祉大学病院（講堂、発熱外来）

内容：（1）訓練概要説明

（2）感染症対応訓練

ア 発熱外来医療機関の受診（発熱外来・診察室等の見学、ゾーニング対応の説明含む）

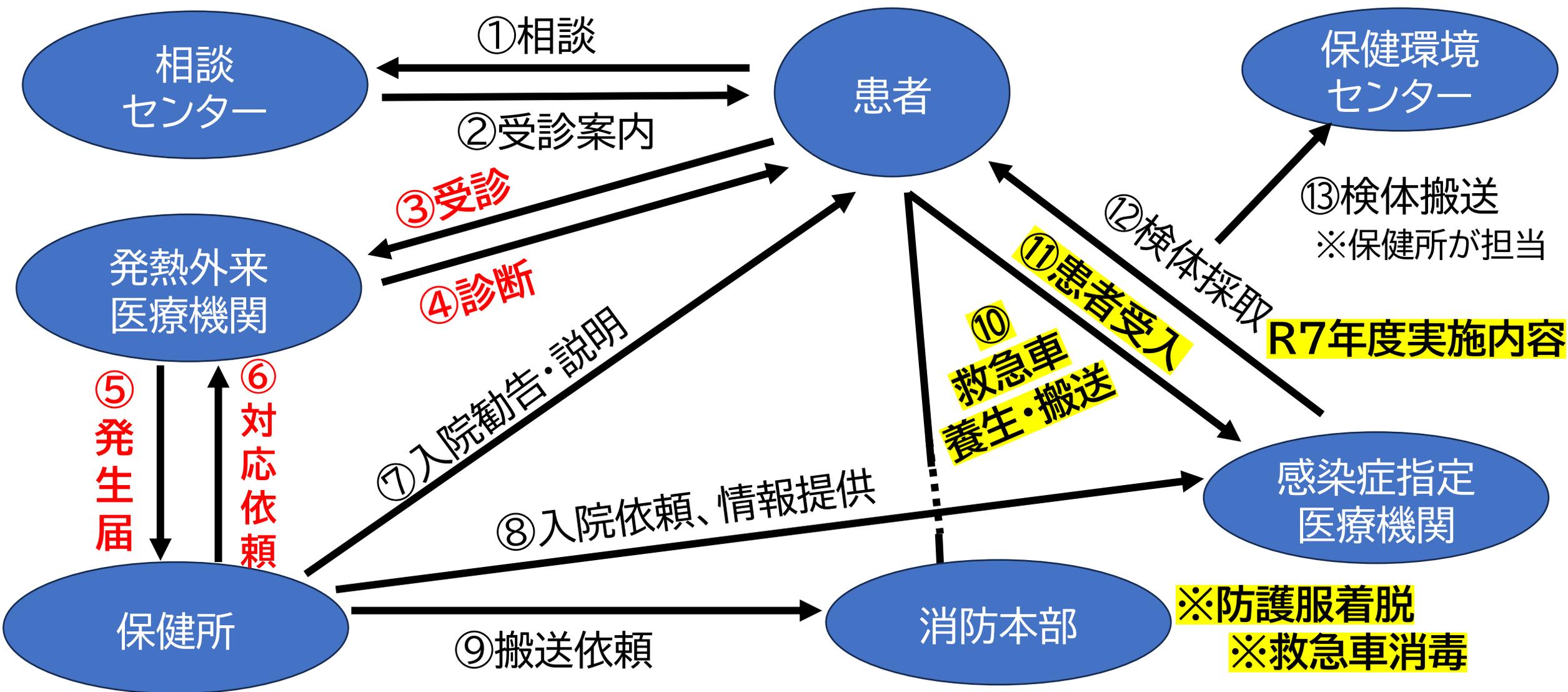
イ 発生届の提出・受理

ウ 保健所・発熱外来医療機関対応

（3）個人防護具（PPE）着脱演習

（4）救急車の養生説明

# 新興感染症発生時に想定される対応フローイメージ（流行初期）



注 ※ 流行初期とそれ以降については、都道府県等による移送のほか、民間移送会社及び消防機関の移送協力により医療機関への移送(厚労省案)  
<https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/001224788.pdf>